

令和2年第3回北本市議会定例会請願文書表

受 理 番 号	議請第2号
受 理 年 月 日	令和2年8月19日
件 名	75歳以上の年金収入が一定以上ある場合の医療費窓口負担を2割化しないよう国に対して意見書提出を求める請願
請願者の住所 及び氏名	村 田 重 外649名
請 願 の 趣 旨	別記のとおり
紹介議員氏名	中 村 洋 子

【請願趣旨】

2019年12月19日に発表された政府の「全世代型社会保障検討会議中間報告」で、現在「原則1割」の75歳以上の高齢者の医療費窓口負担について、「団塊世代」が75歳以上になり始める2022年までに「2割負担」を導入することを盛り込みました。

この制度が実施されれば、高齢者の生活はますます苦しくなってしまいます。高齢者の所得の8割は公的年金が占め、約7割の世帯は公的年金のみで生活しています。その年金も減らされ続け、2020年には2013年比で実質受給額は6.4%も減ってしまっています。さらに、高齢者の貧困化の深まりで、生活保護を受給している高齢者世帯は、安倍政権下で1.2倍以上に増えています。これ以上の負担増は大幅な医療の受診抑制を引き起こし、高齢者の生存権が脅かされることとなります。

【請願事項】

- 1 北本市議会として国に対し、75歳以上の年金収入が一定以上ある場合の医療費窓口負担を2割化しないよう意見書を提出すること。